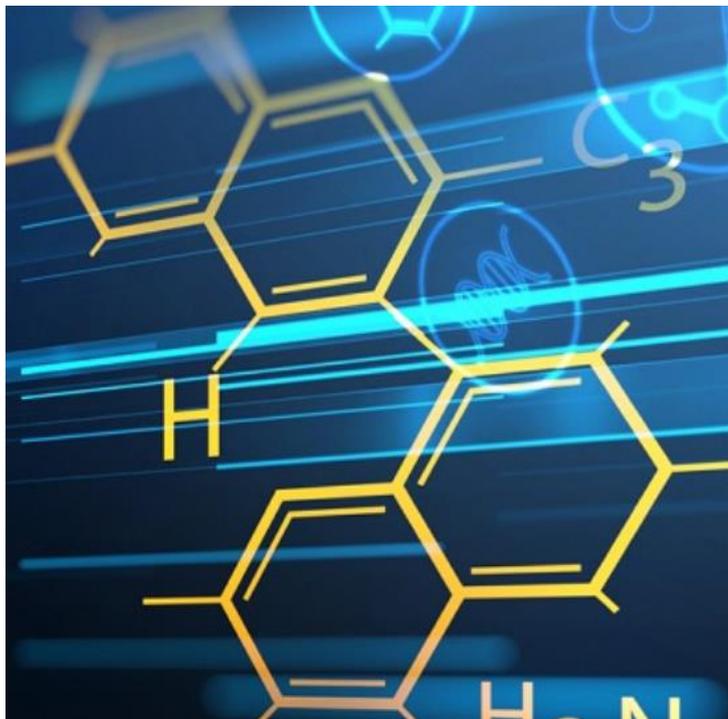


AI創薬基盤「SCIQUICK」 (サイクイック)



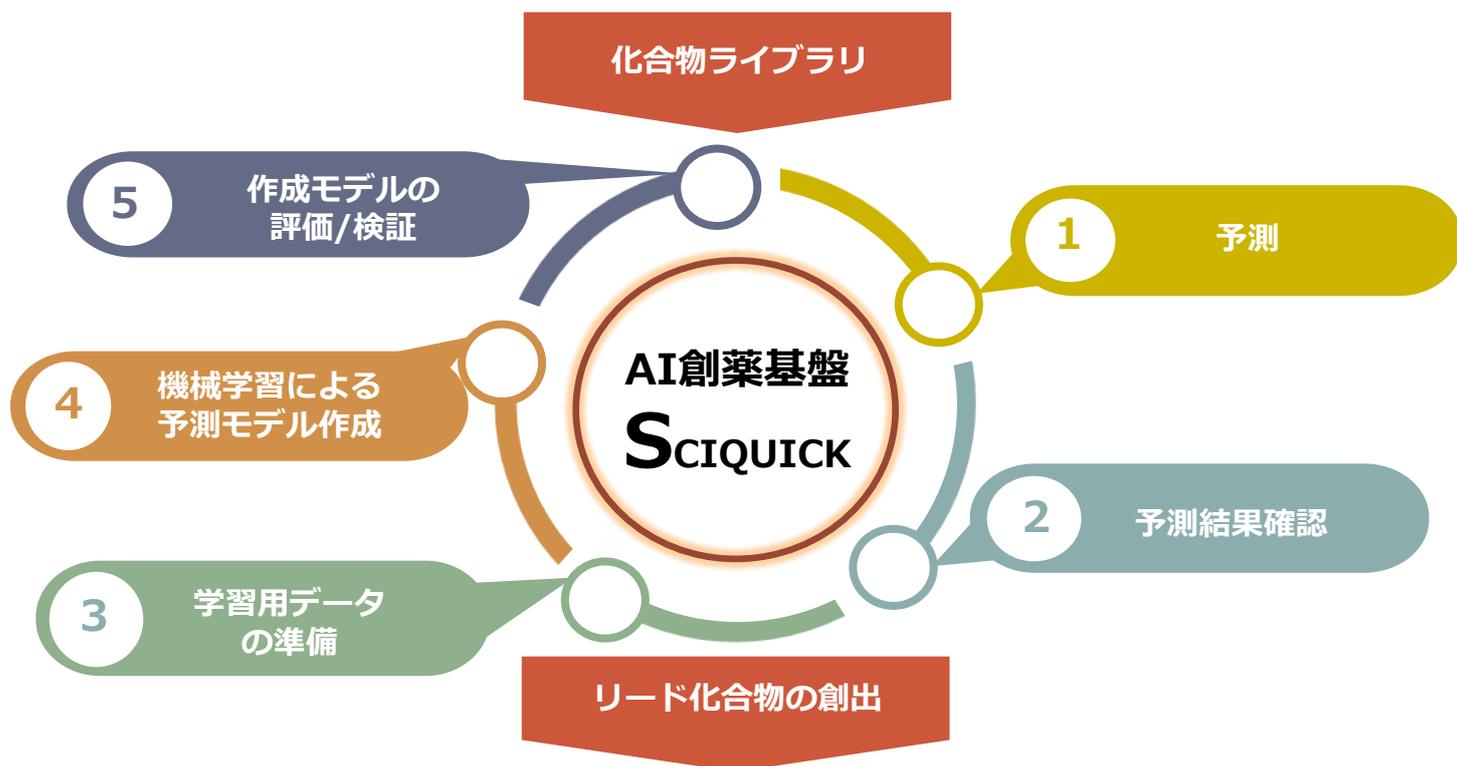
SCIQUICKは、安全性や実用化の可能性を研究開発初期段階において適切に評価することができます。例えば医薬品分野においては、上市された製品が市場からの撤退を余儀なくされる理由は、主に薬物動態・心毒性・肝毒性です。これらの特性を研究段階より適切に評価することが重要です。さらに、薬物動態、心毒性、肝毒性等を予測するだけでなく、自社データを使用した独自モデルの作成や、予測モデルの精度改良にも取り組むことができます。これにより、医薬品以外の幅広い分野においても利用いただくことが可能です。

【対象分野】

医薬、化学、農薬、化粧品、機能性食品など

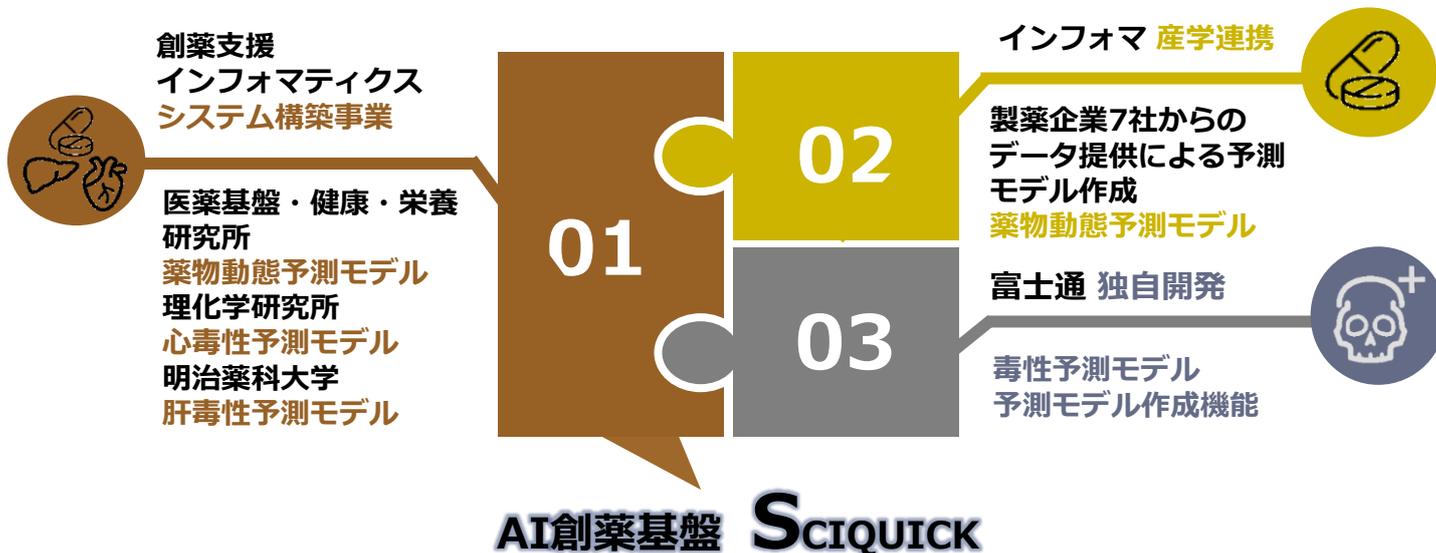
【効果】

実験の優先順位付け、開発期間の短縮、成功確率の向上



開発背景

AI創薬基盤「SCIQUICK」は「創薬支援推進事業—創薬支援インフォマティクスシステム構築—」における研究成果の一部を活用し製品化されました。この研究成果は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構が、「オールジャパンでの医薬品創出プロジェクト」の一環として、創薬支援ネットワークによる支援機能を強化するために、2015年度から5か年の計画で実施されたものです。



予測モデル

赤字：製薬企業7社のデータ使用

開発元	カテゴリ	予測モデル	開発元	カテゴリ	予測モデル
医薬基盤・健康・栄養研究所	ADME	膜透過性	理化学研究所	心毒性	hERG阻害モデル
		溶解度	明治薬科大学	肝毒性	胆汁うっ滞性肝毒性 細胞障害性肝毒性 肝臓がん 薬物誘発性肺毒性
		吸収率			
P-gp	富士通	オリジナル	AMES 皮膚感作性 発がん性 CYP阻害		
脳ホモジネート結合					
血漿タンパク結合					
肝固有クリアランス					
尿中未変化体排泄率					
尿中排泄型					
腎クリアランス					

動作環境

・ OS : Windows® 10 ・ CPU : Core i5® 6000番以上推奨 ・ メモリ : 4GB以上推奨

Windows®はMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 Core i5®はIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

お問い合わせ先

富士通株式会社

Digital Solution事業本部 ラボラトリーイノベーション事業部

Address : 〒212-0014 神奈川県川崎市川崎区大宮町1番地5 JR川崎タワー24階

〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵1丁目5番13号 東比恵ビジネスセンター II

Phone : 0120-933-200(富士通コンタクトライン総合窓口)

E-mail : contact-sciquick@cs.jp.fujitsu.com

スマートフォンから
簡単問い合わせ

